

# 月山多角的に解説

## ジオパーク協 設立準備会 周辺自治体ら学習会

鶴岡、庄内、大蔵、戸沢、いく。

西川の月山周辺5市町村で組織する月山ジオパーク推進協議会設立準備会（会長・小川一博西川町長）は18日、ジオパーク構想の普及を目的とする学習会を西川町の西川交流センターで開催した。来年3月の推進協議会発足に向けてさらに学習会を重ね、地域住民レベルで構想実現の機運を高めて

伊豆大島ジオパーク推進委員会委員でジオガイドも持っている西谷香奈さん、月山の自然環境を科学的に説明できる有資格者「月山マイスター」の奈

佐国男さん、山形大地域教育文化学部の八木浩司教授（変動地形学）、時事通信社解説委員で日本ジオパーク委員会委員の中川和



之さんが講師を担当。地質や地形、気象など多角的な視点から月山の価値を解説した。このうち西谷さんは伊豆

ジオパークの活用先進事例などを学んだ月山ジオパーク構想学習会

西川町・西川交流センター

大島でのジオガイドの実践例を紹介。「現在の植生や産業、文化などすべてを島の地理、地形と関連づけて考え、専門用語を使わずにできる限り科学的に伝えるよう努力している」と述べ、観光客にジオパークの魅力を楽しみながら実感してもらえる工夫の重要性を説いた。

関係自治体や国、県の担

当者、同町の住民代表ら約40人が出席した。

人口減少対策で 庄

知事と意見交換 新

県政アドバイザー

吉村美栄子知事と最上地域の県政アドバイザーが意見交換する懇談会が18日、新庄市の県最上総合支庁で開かれた。今回のテーマは「人口減少対策」。農林業振興や子育て支援、定住促進といった幅広い分野で意見を交わした。

アドバイザー13人のうち